

調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。

今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から13年5か月となった8月11日（日）の「第140回行動」の報告と、9月11日（水）に予定する「第141回行動」のご案内をお届けします。
(編集者)

被爆・敗戦から79年の8月の誓い 原発推進と軍拡は許さない

70人で第140回「原発ゼロ」調布行動



今回の司会・進行は「新婦人・調布支部」のみなさん。司会は松本加代子さん、スピーチ調整は矢野純子さん、記録は秋山秀子さん。音響装置とハンドマイク準備はいつもの鈴木勝雄さん、写真記録はむらき数子さん。



◆司会 松本加代子さん（新婦人） 今日もたいへんな猛暑だ。新婦人が進行を受け持つが、新婦人は30分短縮して内容の濃い行動にしようとそうだった。よろしくご協力を。

◆歌 広島 愛の川



◆荒井さん（東つつじが丘） 7月に、福島の間蔵貯蔵施設を見学してきた。その様子を参加した人に話してもらおう。

◆中野敬子さん（菊野台） 7月2日フレコンパーク 東京ドーム11個分。13年たった今も故郷に帰れない現実。原発は廃炉しかない。

◆中島さん（国領） 福島から離れる住民 原発をなくしていこう

◆粕谷さん（布田） 処理施設を見学した。フレコンパックに入っていたものを処理した土を道路に使っていた。放射線量が下がったので全国に使用するという方針だという。そんなことがあって良いのか…。これは、これからも止めなければいけないと思っている。汚染土は全国にばらまかせない。このことを少しでも多くの人に伝えたい。福島を忘れないという事でこれからも学び続けたい。



◆大松由紀子さん（柴崎） いよいよ本日の1時から、「平和のつどい」を行なう。たづくり12階で行うが、今回は田辺俊三郎さんの絵と言葉でたどる被爆者体験。是非多くの方が参加していただきたい。ピースメッセンジャーの発言もある。

◆佐橋正文さん（西つつじヶ丘） 長崎の原爆の日 戦争被爆国でありながら核兵器廃絶を言わない政府。原発をやめさせよう、ゼロにしよう。宮崎で地震が発生。「南海トラフ大地震」の注意警報が出されている。原発をゼロにしよう。声をあげていこう。フクシマの放射能汚染水は今回7回目の海洋放出されているが、止めさせよう。

◆歌 「青い空は」をみんなであうたう。

◆鈴木彰さん（多摩川） 暑さの中、70人をこえる参加となった。ヒロシマ・ナガサキの被爆、敗戦から79年、来年は80年を迎える節目の年の8月をみなさんが大事に思っているからだ。この行動も140回目の節目の回。これらの節目の時に、いま戦争の惨禍が広がっている。世界の人が、核兵器廃絶に向かっている時に、日本はその流れに竿をさし、暮らしと福祉のお金を膨大な軍事費に回している。戦前の日本がたどった道を繰り返そうとしている。しかし、今日の行動を期して、午後の「平和のつどい」も踏まえて、私たちは大きな世論形成をしていこうとしている。力を合わせて進んでいこう。

第141回「原発ゼロ」調布行動

日時：2024年9月11日(水)

10時半～11時半 於：調布駅前

次回は9月11日(水)。福島原発事故から13年6カ月目、「調布行動」としては第141回目の行動です。9月～10月の企画・進行・司会は「原発のない暮らし@ちようふ」のみなさんが受け持ってくれます。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集

まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！ と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

*木陰を奪われてしまった駅頭は、炎天下では焦熱地獄です。日傘や飲料水など、熱中症対策には各自で念を入れましょう。

*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、7月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループはど、ぜひとも名乗り出て、輪番に加わってください。「1回だけ受け持ってみよう」というグループも大歓迎です。

141～142回（9～10月）

@ちょうふ

143～144回（11～12月）

調狛合唱団有志

145～146回（25年1～2月）

アネモネ会